

がん検診のススメ

④子宮頸がん

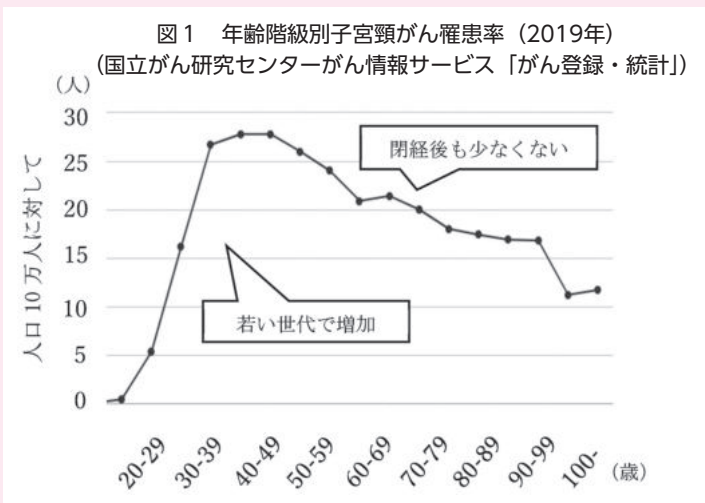
実は〇〇〇〇〇円？：無料クーポンで受けられる子宮頸がん検診

1年間で全国の女性約1万人が子宮頸がんにかかります。町では、年間に1名から2名が罹患する計算です。最近では30歳代から40歳代の若い世代の患者が増えており、命は助かったとしても、子宮を摘出して妊娠できなくなってしまう方がいる一方で、仕事や育児で検診をしばらく受けておらず、閉経後に診断される方も少なくありません(図1)。

子宮頸がんの95パーセント以上は、ヒトパピローマウイルスに感染することで引き起こされます。ワクチンで感染を予防していなければ、性的接触で知らないうちにほとんどの女性が感染しています。一度体内に入ったウイルスは消えるとは限りません。増えたり潜んだりを繰り返しながら、うまく感染し続けます。数多くあるウイルスのうち、質の悪いタイプのウイルスの活動が数年から数十年続くと、がんの手前の状態からがんへと進んでいくのです。

子宮頸がん検診では、がんの手前の異常から早期の発見ができます。がんになる前に発見できれば、小さな治療で済みます。町から届く子宮頸がんのクーポンは、約15,000円かかる子宮頸がん検診を無料で受けられるお得なものです。20歳以上の女性は2年に1回検診を受け、ご自身の体を守りましょう。

軽井沢病院産婦人科 調 律子



【問い合わせ】 保健福祉課 保健センター ☎45-8549